

ゆうがおグリーンネット通信

ハウネンエビとトウキョウダルマガエルがたくさんいました

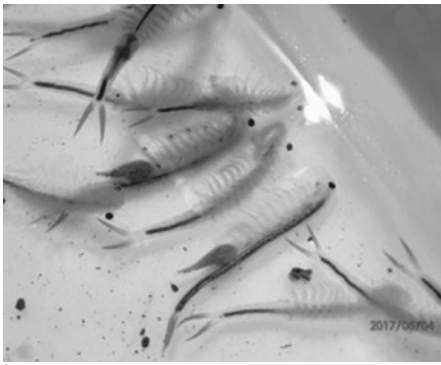
下野市自然に親しむ会の水辺の動植物部会は、毎年一定の場所を同じ時期に観察しています。6月は、薬師寺の天寿荘近くの水田です。ここには、会員の知人が水田を持っており、大量のハウネンエビがいるとの情報で、調査を始めました。毎年周囲を含めて数か所の水田にハウネンエビが、観察されています（知人の話では、「私の水田から、広まっていった」とのことです）。

そして、この一帯にはトウキョウダルマガエルがたくさんいます。今年もたくさんのトウキョウダルマガエルとオタマジャクシが確認されました。この一帯は、水路がコンクリートで固められておらず、代わりとして「土水路」が残っています。トウキョウダルマガエルが住みやすい環境形成に、重要な役割を果たしています。また、ハウネンエビは農薬

に弱い生き物です。トウキョウダルマガエルも、餌となるプランクトンなどが農薬で死んでしまえば減ってしまいきます。つまり、このような農薬に弱い生き物がたくさんいる場所は、人間にとっても安全であるということです。

グリーンタウンという人口の多い地域の近くにこのように自然が豊かで、農薬の影響の少ない地域があるということは、住民にとっても幸せなことです。圃場整備などを行う場合には、トウキョウダルマガエルが住めるような安全な環境を作ること大切なことです。

(写真：ハウネンエビ)



犬の登録について

犬を飼ったら

生後91日以上の犬は生涯に1度登録が必要となります。飼い主は環境課へ登録申請を行ってください。

登録をすると「犬の鑑札」が交付されますので、首輪等に取り付けてください。（登録手数料1頭につき3,000円）

鑑札があれば、迷子になっても、保護された場合飼い主に連絡がいきます。

狂犬病予防注射

狂犬病予防法により、生後91日以上の犬は、狂犬病予防注射を毎年1回受ける必要があります。市では、毎年4月に狂犬病予防集合注射を実施しています。また、動物病院でも随時受けることができます。かかりつけの動物病院にご相談ください。

注射をすると「注射済票」が環境課や動物病院で交付されますので、首輪等に取り付けてください。（注射済票交付手数料1頭につき550円）

市内へ転入したときは

飼い犬と一緒に下野市に引っ越した、あるいは市外から犬を引き取った場合は、環境課へ届け出をしてください。その際は旧市区町村で発行された犬の登録鑑札を持参してください。下野市の登録鑑札と無料で交換します。

市外へ転出するときは

下野市から他の市区町村に転出する場合は、下野市で発行された登録鑑札を持参し、転出先の市区町村の畜犬担当課に届出をしてください。下野市での手続きはありません。

飼い犬が亡くなったら

飼い犬が亡くなったら、届出が必要です。環境課に電話して、飼い主の住所、氏名、愛犬の名前、亡くなった年月日をお知らせください。飼い主としての責任を最後まで果たしましょう。

不用品リサイクル情報

市では、リサイクル社会の構築とゴミの減量化のため、不用品リサイクルの情報を提供しています。

あなたの『譲りたい』『譲ってほしい』情報をお受けして環境課までご連絡ください。

〈譲りたい〉

- ・電気オルガン・たんす・食堂テーブル&イス（4脚）・ふとん一式・介護用ベッド・すべり台（室内用）・ジャングルジム（室内用）・エレクターン・A・B型兼用ベビーカー・折り畳み三輪車・キャットフード・カセットコンロ用ガスボンベ・斜めがけリュック・シヨルダーバッグ（女兒用）・スクールバッグ・電子レンジ・シングルベッド
- 〈譲ってほしい〉
- ・自転車（大人用）24〜26インチ・扇風機（タイマー付）・ふとん・チャイルドシート・ベビーベッド